

堀江中学校 校長室だより

令和8年度 No.2

さくら



令和8年4月11日(月)

正義について

「正義」を辞書で調べました。「道徳、道理にかなって正しいこと」（現代新国語事典）とありました。別の辞書では、「社会全体の幸福を保障する秩序を実現し維持すること<後略>」（広辞苑）とありました。モラルにしたいが、人々を幸福にする行いや考えを表しています。

戦隊もののヒーローは、悪者をやっつける正義の味方です。正義の味方は、いつも正しい行いをします。ですから、多くの方は「正義＝正しいこと」と思っています。

しかし、現実社会では、これが正義なのかと疑わしくなることもあります。また、一つのことに対する正義が、自分と相手では異なる場合もあります。

現在の中東における戦争では、アメリカやイスラエルの唱える正義は、「テロと闘い」、「大量破壊兵器の不拡散」、「民主主義の推進」などです。一方、イランの唱える正義は、「アメリカやイスラエルの、中東での政治や軍事の介入が地域の安定を損ねている」、「今回の戦争では、アメリカやイスラエルの行為は国際法に違反する武力による現状変更である」などです。このように、それぞれの正義があるのです。そして、自分たちの正義だけが唯一の正解だと思っています。したがって、自分たちは悪いことをしているとは思っていません。むしろ、相手が間違っているから、正してやっているんだ、という自分たちなりの正義感で行動を起こしているのです。自分の正義を武器にして誰かを攻撃し始めたとき、それはもう正義ではなく、ただの暴力です。ましてや戦争ともなれば、尊い人命が奪われるのです。これが、本当の正義でしょうか。

皆さんの生活の中でも、自分の正義と、相手の正義がぶつかることもあるかもしれません。誰かに対して「あいつは間違っている」「許せない」と強く思う瞬間があるかもしれません。そんな時、ほんの少し冷静になって考えてみましょう。「相手には相手の正義があるかもしれない」、このように想像してみるだけで、相手への言葉の選び方や行動が変わるはずです。

自分と相手の正義を照らし合わせてみて、どのように行動することが最も正しいのかを問い続けること。このような繰り返しこそが、皆さんが本当の正義を見つけるための第一歩だと思います。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

